

■氏名 : 新林 一雄

## 【研究業績】

■著書・編著書・CD・楽譜出版等

表題	単著・共著	発行年月	出版社・発行元
キリスト教文化事典	共著	2022年8月	丸善出版

■学術論文・研究報告書等

表題	単著・共著	発行年月	発行雑誌・学会等の名称
ドレスデン宮廷楽団のファゴット・パートに関する一考察——18世紀前半の協奏曲における役割について	単著	2013年	『音楽文化学論集』 東京藝術大学、第3号
狩猟用別邸フベルトゥスブルクにおけるドレスデン宮廷楽団——1737年と1741年、1742年におけるオペラ上演のための楽器編成に関する考察	単著	2018年	『音楽学』 日本音楽学会、第64巻1号
楽師長J. G. ピゼンデルの時代(1731～1755)におけるドレスデン宮廷楽団——奏者たちの合奏形態に関する考察	単著	2018年	東京藝術大学(博士論文)
18世紀ドイツの大規模オーケストラにおいて受け継がれた楽器編成——ドレスデン、ベルリン、マンハイムの宮廷楽団を対象に	単著	2020年	『東京藝術大学音楽学部 紀要』、東京藝術大学音楽学部、第45集
18世紀におけるベルリン宮廷楽団による模倣の実態——ドレスデン宮廷楽団の奏者数との比較を中心に	単著	2020年	『音楽を通して世界を考える——東京藝術大学音楽学部楽理科土田英三郎ゼミ有志論集』 東京藝術大学出版会

■音楽活動等

名称	実施年月	活動	場所
第2回 野澤コレクションでたどるヴァイオリン演奏の系譜——シモン・ゴールドベルクを中心に	2019年7月	SPレコード・コンサートにおいて、ゴールドベルクの遺品を展示 解説文を執筆(共著)	東京藝術大学音楽学部第6ホール
バッハ・コレギウム・ジャパン 第148回定期演奏会プログラム——J. S. バッハ《マタイ受難曲》	2022年4月	コンサートのプログラム執筆(共著)	東京オペラシティ コンサートホール

クニトInt'l ユースオーケストラ	2018年9月 ～至現在	ソルフェージュクラス講師	練馬区立 石神井 公園ふるさと文化館
音楽で紡ぐウィーンとパリ	2024年8月	コンサートの企画・運営	アコスタディオ

■学会・学術研究会での発表・講演等

表題	単著・共著	実施年月／会場	発表学会の名称
18世紀前半のドレスデン宮廷楽団と協奏曲—ファゴットと低音弦楽器の選択を中心に	単独	2013年 慶應義塾大学三田 キャンパス	日本音楽学会第64回全国大会
フベルトゥスブルクにおけるドレスデン宮廷楽団—J. J. クヴァンツによる編成論との比較を中心に	単独	2016年 愛知県立芸術大学	日本音楽学会第67回全国大会
楽師長ジャン＝バティスト・ヴォリュミエの時代（1709～1728）におけるドレスデン宮廷楽団—ヨハン・ゼバスティアン・バッハが求めた楽団との共通点	単独	2018年 桐朋学園大学	日本音楽学会第69回全国大会
17～18世紀におけるドレスデン宮廷楽団の歴史—ドイツ・イタリア・フランスの狭間での変遷	単独	2018年 東京藝術大学	東京藝術大学古楽科演奏会「ヴァイオリン・アーベント」
バッハとドレスデン	単独	2019年 砧総合支所区民集 会所	バッハ・ゲゼルシャフト東京
18世紀のダルムシュタット宮廷楽団が生み出した鳴り響き—楽団で筆写された交響曲における管弦楽法の解明	単独	2020年 武蔵野音楽大学	日本音楽学会第71回全国大会
18世紀ドイツ固有のオーケストラの響き—同時代の作曲家に与えた影響の解明	単独	2021年 信州大学	日本音楽学会第72回全国大会
The Sound of Lost Music: A Transdisciplinary Source Study of the 18th Century Dresden Court Orchestra	単独	2022 Athens, Greece	21st Quinquennial Congress of the International Musicological Society
レーゲンスブルクとヴァラーシュタインの宮廷楽団における交響曲—19世紀に向かう管楽器群の拡張と書法の変化	単独	2022年 西南学院大学	日本音楽学会第73回全国大会

18世紀後半における南ドイツの 宮廷楽団——パリのコンセール・ スピリチュエルに与えた影響	単独	2023年 聖徳大学	日本音楽学会第74回全国大会
---	----	---------------	----------------

■競争的研究費等の研究課題

タイトル	制度名・研究種目	提供機関	研究期間	研究概要
1730年代におけるJ. S. バッハの音楽活動——伝 記・様式研究総合の試み	特別研究員DC1	日本学術振興会	2011年4月～ 2013年3月	
	海外留学支援制度 短期派遣奨学生	日本学生支援機構	2014年11月～ 2015年3月	
	奨学生	ドイツ学術交流会 DAAD	2015年4月～ 2016年3月	
	奨学研究一時金	公益財団法人 野 村学芸財団	2017年11月	
1740年から1780年ま でのドイツにおける交響曲 の鳴り響きに関する研究	特別研究員PD	日本学術振興会	2020年4月～ 2023年3月	